

奈良市 手をつなぐ親の会だより	NO 388	令和4年11月18日(金)
	発行 会長 所在地 Tel 0742-71-0770	奈良市手をつなぐ親の会 小西 英玄 〒631-0801 奈良市左京5-3-1 奈良市総合福祉センター内 http://naraoyanokaiinfo/

情報アラカルト



▼奈良市総合福祉センターあり方検討会が始まります。

昭和59年に出来た奈良市総合福祉センター。築38年となります。

私たちの活動の拠点としてのセンター。それまでは中山町に「親の会の事務所」・学園朝日町に「福祉作業所」がありました。センター開設時から「奈良市中心身障害者福祉作業所」に名前が変わり、社協の運営となりました。建物の老朽化(温水プール使用不可)等があり、今後の福祉センターのあり方の検討が始まります。今以上に素晴らしい福祉センターに成ることを願っています。

▼奈良県に新しい条例が生まれます。

(仮称)「奈良県障害のある人及びその家族等に寄り添いつながり続ける障害福祉の推進に関する条例」が今奈良県で作成されています。12月にはパブリックコメントが開始され、2月議会上程、4月施行になります。10月号の「親の会だよりー伴走型支援を考えるー」でお伝えしました、「伴走型支援(生涯にわたってつながり続ける支援)」を条例化、そしてその対象として「障害のある人及びその家族」とした、画期的な条例です。但し理念法です。この条例を形あるものにするのは私たちの課題です。

▼親の会が推薦されました。

令和4年度「きれいな奈良県づくり功労賞」景観づくり(まち並み景観の形成)に推進されました。12月14日選考委員会にて内容発表してきます。平成9年より25年間延べ人数2500名の方が参加頂いた「クリーン作戦」を評価していただき推薦されました。

▼設立60年 親の会案内リーフレットの作成に取り掛かっています。

奈良市手をつなぐ親の会の案内リーフレットを作成しているところです。11月理事会に提案して検討し、令和5年度 配布を考えています。会員の高齢化、若い世代の入会減。これは当事者団体の課題です。まずは「親の会」を知っていただき、共に活動できる仲間を集うのが目的です。若いお母さんを対象とした、呼びかけを試みています。

▼入会協力金廃止を理事会でご承認いただきました。

親の会入会時には、協力金を頂いていました。年齢により金額は異なり成人期には20,000円となります。入会を検討される時に、「入会金が高すぎる」との声があり、入会を見合されるケースが過去にありました。10月の理事会で執行部提案として「入会協力金の廃止」を提案・承認されました。

▼情報の伝達方法を検討

親の会だよりで、会員の方に情報提供をおこなっています。親の会だより配布後の情報(緊急を要する)には、電話連絡・郵送等で行ってきましたが、充分対応出来ていないのが実情です。電子媒体(携帯電話)を使った緊急時連絡方法を検討いたします。